

MySQL 5.6.18 リリースノート（日本語翻訳）

Heartbleed バグ

- **セキュリティの修正** : MySQL 5.6 商用サーバは、[CVE-2014-0160](#) の脆弱性の影響を受けない **OpenSSL 1.0.1g** を使用するように変更した。
詳細は [Oracle Note #1645479.1](#) を参照。

MySQL 5.6 コミュニティサーバは、OpenSSL の代わりに **yaSSL** の暗号化ソフトウェアライブラリが使用されている。Oracle 社の MySQL 5.6 コミュニティサーバのバイナリは、CVE-2014-0160 の脆弱性の影響を受けないと報告されている **YaSSL** ライブラリを使用している。オラクル社以外が作成した MySQL サーババイナリを使用している場合は、それぞれのバイナリプロバイダに脆弱性の評価を問い合わせるべきである。

MySQL Server 5.6.18 の変更点は CVE-2014-0160 の影響を受けない OpenSSL ライブラリを使うようになったこと、Oracle 社の MySQL コミュニティのビルドは CVE-2014-0160 の脆弱性の影響を受ける言われている OpenSSL ライブラリを含まないこと、この二つの理由により、オラクル社は MySQL コミュニティサーバのバージョン 5.6.18 向けのビルドは作成しない。これは、MySQL コミュニティサーバはバージョン 5.6.18 をスキップすることを意味する。(Bug #18533200, CVE-2014-0160)

修正されたバグ

- **AUTO_INCREMENT** カラムがある **ARCHIVE** テーブルでの相関サブクエリ (correlated subquery) の実行は、サーバがハングアップする原因となっていた。

※本翻訳は、理解のための便宜的な訳文として、オラクルが著作権等を保有する英語原文を NRI の責任において翻訳したものであり、変更情報の正本は英語文です。また、翻訳に誤訳等があったとしても、オラクルには一切の責任はありません。